

イー・ガーディアン、はてなと共同で 不適切コンテンツ判定フィルタを開発。 テキスト・画像を高精度に判定し、 不適切コンテンツの迅速な自動検出が可能に

自動画像検出システム「ROKA SOLUTION」(※1)を東京大学と産学連携で開発したイー・ガーディアン株式会社(東京都港区 代表取締役社長:高谷 康久 以下イー・ガーディアン)は、株式会社はてな(京都市中京区 代表取締役社長:栗栖 義臣 以下はてな)と共同で不適切コンテンツ判定フィルタを開発しました。

※1「ROKA SOLUTION」現在商標登録申請中。

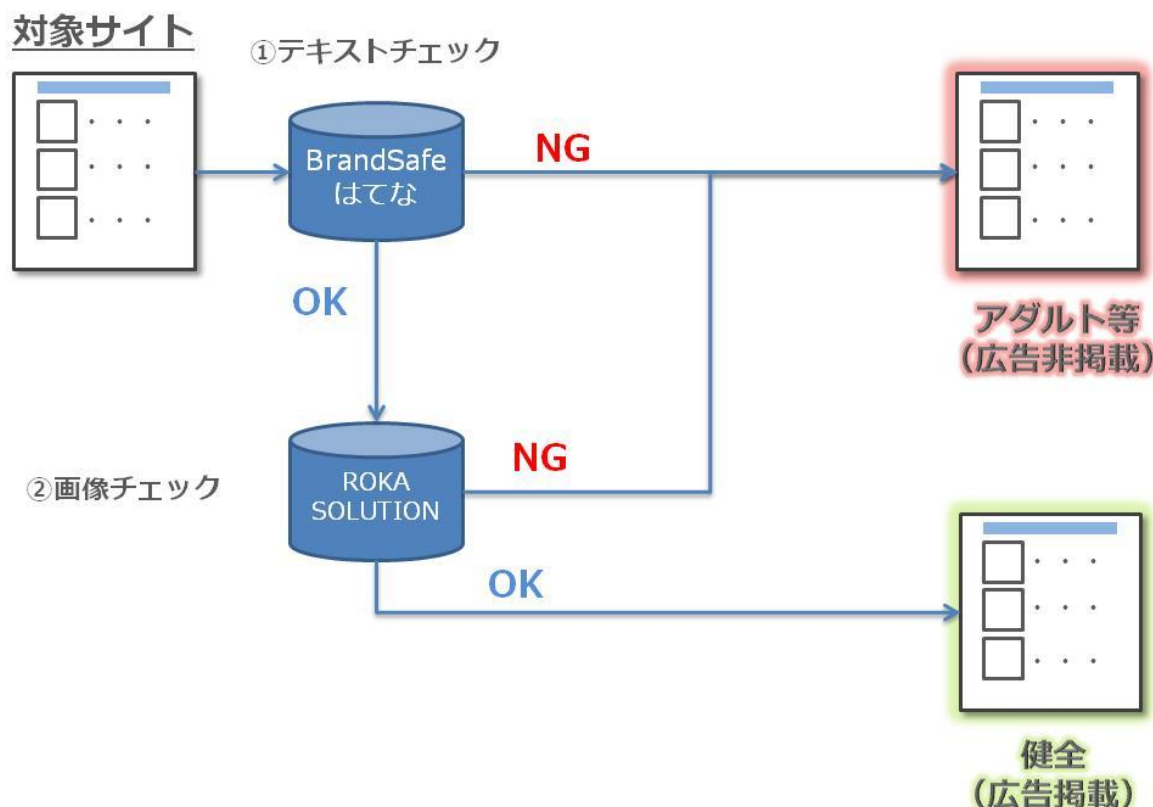
イー・ガーディアンとはてながこのたび開発した不適切コンテンツ判定フィルタは、「はてなブログ」「はてなブックマーク」などのUGCメディアを運営するはてなが培ってきたテキスト解析・機械学習の仕組みを基に開発したDSP向けアドベリフィケーション機能(※2)「BrandSafe はてな」と、イー・ガーディアンが東京大学と開発した自動画像検出システム「ROKA SOLUTION」を組み合わせた、自社サイトに掲載された膨大なコンテンツの中から、テキストと画像を高精度に判定し不適切なコンテンツを迅速に検出できる新しいフィルタリングシステムです。

※2 アドベリフィケーション機能・・・ DSP・アドネットワークなどを経由して広告を配信した際 広告主のイメージ低下を招くようなサイトに配信されていないかを確認して配信をコントロールする機能

これまで、UGCを持つメディアは、コンテンツ連動型のオンライン広告で収益を得ることができる一方で、掲載ポリシーに反したコンテンツが掲載されることで、予期せず広告掲載を停止されるリスクがありました。このリスクを回避するため、UGCを持つメディア企業は各自で監視体制を構築する必要がありましたが、コストが膨大になる、ユーザーから投稿されたコンテンツがリアルタイムに反映されないなどの問題がありました。今回、イー・ガーディアンとはてなが共同開発した不適切コンテンツ判定フィルタを導入することで、UGCメディアを持つ企業は、よりスピーディかつ高精度に不適切なコンテンツを検知することができ、予期せずコンテンツ連動型広告の掲載が停止され収益が低減するリスクを回避できます。

はてなとイー・ガーディアンは、お互いの持つ技術力とノウハウを組み合わせ、広告主のブランド保護、またUGCを持つメディアの健全な発展に貢献して参ります。

【ROKA SOLUTION× BrandSafe はてな フィルタリングシステムの仕組み】



■ROKA SOLUTIONについて

画像フィルタリングシステムは投稿監視で10年のノウハウを持つイー・ガーディアンと、世界トップクラスの画像認識の機械学習システム（人工知能）を持つ東京大学大学院原田研究室（東京都文京区 総長：濱田純一、以下東京大学）が共同で開発した人工知能型画像認識システムです。

ROKA SOLUTION は、大量の画像・動画データを目視により分類したものを教師データ(※3)として、コアエンジンに学習させます。その後、実際の対象画像・動画をシステムに判定させ、正しく判定できるかどうかを数値で評価し、間違っていれば自動学習するという作業を繰り返し行う事で判別能力を向上していきます。当システムにより、インターネット上に増え続ける画像に対してNG画像OK画像を1枚につき約0.3秒で自動判別、把握をする事が可能となります。

※3 教師データ・・・訓練データともいい、機械学習の仕組みを構築する際の初期学習用データ

詳しくは以下のプレスリリースをご覧ください。

▽ イー・ガーディアンと東京大学が産学連携 ～不適切画像を自動で 発見できるシステムを監視業界初、提供開始～

http://www.e-guardian.co.jp/info/20140728_autofilteringsystem

■BrandSafe はてなについて

「はてなブログ」や「はてなブックマーク」などのUGCメディア運営で培ってきた機械学習エンジンを基に、株式会社フリークアウトと共同開発した、DSP向けアドベリフィケーション機能。サイト内の情報だけでなくユーザーの投稿データ（はてなブックマークのタグやコメント、はてなキーワードなど）も考慮するため、日本特有のネットスラング（隠語）などにも対応し、「違法ダウンロード」「アダルト」などの違法サイトだけでなく、「2chまとめ」などの基準でも、リアルタイムかつ高精度に広告配信先サイトを判定します。広告主の指定する不適切サイトを判別し広告買付を抑制することで、広告主は自社のブランドを毀損する可能性を低減することができます。

BrandSafe はてなについて詳しくは、以下のプレスリリースをご覧ください。

▽ はてな、フリークアウトとアドベリフィケーション機能「BrandSafe はてな」を共同開発。DSP「FreakOut」に搭載し、広告主のブランド保護に貢献

<http://hatenacorp.jp/press/release/entry/2014/08/19/150450>

【株式会社はてな 会社概要】

代表者 : 代表取締役社長 栗栖 義臣
所在地 : 京都府京都市中京区高宮町206 御池ビル9F
設立 : 2001年7月
資本金 : 7300万円
業務内容 : 国内最大級のソーシャルブックマークサービス『はてなブックマーク』、ブログサービス『はてなブログ』、クラウドパフォーマンス管理サービス『Mackrel』、Q&Aサービス『人力検索はてな』などを企画、開発、運営。登録ユーザー数414万人、月間ユニークユーザー数4,000万人。
URL : <http://hatenacorp.jp/>

【イー・ガーディアン株式会社 会社概要】

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久
所在地 : 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル4F
設立 : 1998年5月
資本金 : 34,005万円（2014年9月末日現在）
業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL : <http://www.e-guardian.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

イー・ガーディアン株式会社

TEL : 03-5575-2561 FAX : 03-5575-0621

Mail : info@e-guardian.co.jp 担当 : 荒池、大島

※記載されている会社名、製品名、サイト名は各社の登録商標または商標です。